

参考

地域経済循環創造事業交付金（ローカル10,000） 交付決定事業一覧（10月7日受付分）

（単位：千円）

No.	団体名	事業名	交付予定額	融資予定額	金融機関	地域課題	事業概要	新規性・モデル性・公益性
1	福井県 若狭町	若狭の自然と歴史文化を活かす森の宿泊施設新設事業	50,000 〔国費 33,333 地方費 16,667〕	100,000	福井銀行	「熊川宿場」は、これまで古民家を活用したまちづくりを進めてきたが、集落規模が小さく活用できる空き家数や土地に限りがあり、十分な数の宿泊施設を整備することが困難であった。	重要伝統的建造物群保存地区である「若狭熊川宿」に隣接する「河内川ダム」の上流に宿泊施設（仮称：森の宿泊施設）を整備する。	宿場町（重要伝統的建造物群保存地区）の保存・活用を目的としたまちづくりの範囲を、熊川宿から自然豊かな周辺の山里にまで広げ、山間施設と歴史資源を融合させるなど、山間部と歴史エリアの人の還流・経済の循環を生み出し、地域全体に活気を取り戻す取り組みは、中山間にある歴史的街区にとって魅力ある事業となる。
2	岡山県 高梁市	旧高梁市健康増進施設「朝霧温泉ゆ・ら・ら」跡地活用事業 ～地域の宝再発見～	50,000 〔国費 33,333 地方費 16,667〕	100,000	備北信用金庫	将来、県下で最も高い人口減少率が見込まれている。人口減少に伴い各地域の商業や医療等の機能維持が困難になり、日常生活の利便性低下による人口流出という悪循環に陥り、自治体として持続が困難になるおそれがある。	閉館していた健康増進施設を、バイオマス発電所を核とするユニークな複合レジャー施設として整備し、周辺の宿泊施設等と一緒にニーズに応じた商品やサービスを展開。	閉館していた健康増進施設を、バイオマス発電所を核とするユニークな複合レジャー施設として整備し、周辺の宿泊施設等と一緒に管理することで、吉備高原西部地域の特性を活かした保養・交流の場を活性化させるとともに、宿泊型の観光や合宿等の需要を掘り起こす。また、その特性を活かし「サテライトオフィス」「ワーケーション」の分野での利用にも繋げることで移住者、地域経済の活性化に繋げることを試みる。

国費 66,666
地方費 33,334